

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年6月26日

事業者名: 土岐可鍛工業株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み		関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	太陽光パネルによる再生可能エネルギーの供給、照明LED化による節電、設備更新時の省電力設備導入、照明空調未使用時の電力オフ、生産性向上による設備最適稼働		⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑧働 きがいも経済成長も、⑫ つくる責任 つかう責任	温室効果ガスの排出原単位 0.881/t → 0.858 t (R5年度⇒R6年度)	指標	温室効果ガスの排出原単位
					目標	令和9年度までに令和6年度比3%削減を目指す
社会	定期的な職場会の開催による従業員コミュニケーション促進 外国籍従業員に対応した多言語での研修や社内教育による能力開発 安全に働くことができる環境の整備 健康経営、ワークライフバランス推進による健康で働きやすい職場の整備		④質の高い教育をみんなに、⑧働きがいも経済成長も、⑩人や国の不平等をなくそう	月一回の職場会開催 3か月に1回の言語別社内教育の実施 有給休暇取得率 令和3年度57.0%⇒令和6年度74.2%	指標	職場会、社内教育開催継続
					目標	職場会 月一回 社内教育 月一回以上（言語別）
経済	取引先とのパートナーシップ構築による社会的責任の遂行 業務システムの導入による業務効率化、ペーパーレス化		⑧働きがいも経済成長も、⑨産業と技術革新の基盤をつくろう、⑰パートナーシップで目標を達成しよう	業務システムの更新、導入による業務効率化 時間外勤務の削減及び紙使用量の削減	指標	時間外勤務の削減 紙使用量の削減
					目標	システム導入等により業務効率化による時間外勤務の削減 令和9年度までに令和6年度比3%削減
ガバナンス	チェック					
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。 ＜具体的な内容を記載＞ 指標・目標について社内教育の実施				
	☒	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 https://www.tokikatan.co.jp/pages/36/				